



2020年6月8日

各 位

会 社 名 中央ビルト工業株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 西本 安秀
(コード：1971、東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 石井 裕
(TEL. 03-3661-9631)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年5月17日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期業績予想値と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 通期業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	7,372	211	154	81	34.43
今 回 実 績 (B)	7,231	111	104	145	61.96
増 減 額 (B - A)	△140	△99	△49	64	
増 減 率 (%)	△1.9	△47.1	△31.8	79.9	
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 1 9 年 3 月 期)	6,055	186	204	111	47.53

2. 差異の理由

2020年3月期通期の営業利益および経常利益の乖離については、仮設機材の市場構造の変化への対応遅れを克服して成果を上げるべく努力しましたが結果が出ませんでした。とりわけ賃貸部門の大幅な減収とそれに伴う粗利益率の低下に加え、滞留在庫の処分のマイナスなどにより前回発表予想を下回る結果となりました。尚、逆に当期純利益については、札幌営業所の閉鎖に伴う固定資産の売却などによるプラスで前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上